

「肝胆膵領域腫瘍の新規バイオマーカー探索における国際 共同研究」に対するご協力をお願い

研究責任者 阿部 雄太
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 外科学教室(一般・消化器)

共同研究責任者 Dave S.B. Hoon
研究機関名 Saint John's Cancer Institute
(所属) Translational Molecular Medicine

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

慶應義塾大学病院および米国 Saint John's Health Center に受診された 10 歳以上 90 歳以下の肝胆膵領域腫瘍をもつ患者（肝癌・胆道癌[肝内胆管癌・肝門部領域胆管癌・胆嚢癌・遠位胆管癌・乳頭部癌]・膵癌）様

2 研究課題名

承認番号 20241017

研究課題名 肝胆膵領域悪性腫瘍の新規バイオマーカー探索における国際共同研究

3 研究組織

| | |
|--------------------------------------|-------------------|
| <u>研究機関</u> | <u>研究責任者</u> |
| <u>Saint John's Cancer Institute</u> | 教授 Dave S.B. Hoon |

| | |
|---------------|--------------|
| <u>共同研究機関</u> | <u>研究責任者</u> |
| 慶應義塾大学病院 | 准教授 阿部 雄太 |

4 本研究の目的、方法

肝胆膵領域の悪性腫瘍において、予後延長に寄与しうるだけでなく、早期発見の鍵となる新規の臨床応用可能なバイオマーカー同定および開発を目的とする。

5 協力をお願いする内容

すでに手術をされた方を対象にしています。手術時に摘出された病理組織をスライド化して、米国の **Saint John's Cancer Institute** に送付し研究を行います。また、手術前後に採取された血液検体の一部を送付する場合があります。そのため、追加で患者様に負担となるような侵襲的処置はありません。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2034 年 3 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

米国の **Saint John's Cancer Institute** との共同研究にて、慶應病院から患者様の組織病理スライドやその他のサンプルと、匿名加工情報を提供いたします。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、試料・情報の利用や他の研究機関への提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

| | |
|---------|-------------------|
| 実施機関名 | 慶應義塾大学医学部 |
| 所属・役職 | 外科学教室（一般・消化器）・准教授 |
| 担当者氏名 | 阿部 雄太 |
| 電話番号 | 03-5363-3802 |
| メールアドレス | yutaabe@keio.jp |

以上